

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 日本維新の会 清田典章					
年 月 日	令和6年6月4日他				
表題と発行部数	日本維新の会2月定例議会 県政だより 10,100枚				
対象者	香芝市内				
配布方法	ポスティング				
発行目的	2月議会報告等を行い、意見・要望等を求める				
按分率の説明	100%				
内容	2月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷・製作費	株式会社 プットアップ	49,056円 （うち 4,419円が 消費税）	企画編集・レイアウト @4.38円×10,100部 振込手数料445円	1
	ポスティング代	株式会社 Loop	136,500円 （うち 12,410円が 消費税）	5.909円×21,000部	4
	※100%充当 合計 185,556円				
備考	添付資料：日本維新の会2月定例議会 県政だより				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和6年度 予算が成立!

予算総括質疑は
コテラ



予算の概観は
コテラ1

高校無償化などの子育て支援、道路整備の加速化など 県民目線の政策が充実

山下知事就任後初となる令和6年度当初予算編成は、公約に掲げた県民目線の政策ばかりでしたが、自民党・無所属の会などが提出した修正案が可決しました。修正案提出の主な理由は、「奈良県の防災対策を0ベースで」という耳を疑うような理由でした。

能登地震で証明 災害時に役立たない滑走路

前知事時代、五條市に2,000mの滑走路を備えた大規模防災拠点をつくるため、約36億円で用地を購入。しかし、能登半島地震で能登空港の滑走路には多数の亀裂が入り機能しなかった事実や、盛り土を完成するのに10tダンプで毎日100台運んでも約90年かかるということを当会派の原山議員や山下知事が厳しく指摘。このような計画を緊急防災減災事業債だから国が7割負担してくれると舐れ回り、約1,000億円の事業を行おうとしていた人達が0ベースというのは理解に苦しみます。

無駄遣いで購入した土地の 利用目的をこじつけているだけ!

消防学校移設も奈良県が抱えていた長年の課題です。交通アクセスや工事費用を考えると旧高田東高校への移転が合理的です。0ベースとは口だけで、五條移設を強く望むのは無駄遣いした土地の利用目的をこじつけているに過ぎません。このような方々に奈良県の今後の防災対策を任せられることはできるでしょうか?

知事与党としての責任

会派日本維新の会は、山下知事の提出した当初予算案に賛成の立場であり、自民党・無所属の会が提出した修正予算案には反対の立場です。修正案の議決時に退席したのは、我々が当初予算案を強く主張し続けることによって、修正案を呑む山下知事の県政運営に支障をきたす結果になってはならないとの考えからです。知事とともに、これからも奈良県政発展、県民生活の向上に全力で取り組みます。

山下知事の公約が実現!

杜撰な議案に反対!

奈良県太陽光発電施設の設置
及び維持管理に関する条例の一部を
改正する条例

自民党無所属の会の議員から提出された条例改正案ですが、奈良県の経済発展や民間企業との協働を阻害する可能性があり、受け入れられる内容ではありません。経済労働委員会では佐藤、清田議員が提案者に対し質疑を行い、本会議で松木議員が反対討論の場で詳しく理由を説明しています。

奈良県の県行政に関する基本的な計画等を議会の
議決事件として定める条例の一部を改正する条例

同じく自民党無所属の会の議員からの提案ですが、奈良県だけが他府県に対し意思決定に時間を要し、後れを取るような可能性もある内容です。本会議で福西議員が反対討論理由を説明しています。

再議について

以上2件の議員提案を
山下知事は再議に付し、否決となりました。
3月25日、本会議で山下知事がその理由を
説明しています。ぜひご覧ください。

3月25日 本会議
松木・福西議員の
反対討論
山下知事の理由説明

福西広理 福西ひろり 奈良県議会議員	松木泰一郎 松木たいてい 奈良県議会議員	松尾勇臣 松尾ゆうしん 奈良県議会議員	中川 崇 なかがわ たかし 奈良県議会議員	原山太亮 はらやま たいやう 奈良県議会議員	清田典章 しみず のりあき 奈良県議会議員	清水 勉 しみず つとむ 奈良県議会議員	小林 誠 こばやし まこと 奈良県議会議員	関本真樹 かんもと まさき 奈良県議会議員	山田洋平 やまだ ひろへい 奈良県議会議員	佐藤光紀 さとう ひろのり 奈良県議会議員	工藤将之 くどう まさゆき 奈良県議会議員	福田倫也 ふくだ ひとしや 奈良県議会議員	星川大地 ほしかわ だいち 奈良県議会議員
---	---	--	--	---	--	---	--	--	--	--	--	--	--

各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

令和6年 2月定例会

代表質問

一部抜粋

小林 誠 議員



- ① 県民の命と財産を守るための防災力の強化について
- ② 大阪・関西万博に向けた奈良県の取組について
- ③ 今後の奈良県の観光戦略について
- ④ 国スポ・全スポに向けた取組について
- ⑤ 学校現場における働き方改革と教職員が子ども達と向き合うための時間確保への取組について
- ⑥ 次なる新興感染症への備えについて
- ⑦ 県立高校入試における障害のある生徒への配慮について



県民の命と財産を守るための防災力の強化について

質問 見直された2,000m級滑走路を備えた大規模防災拠点整備の財政的検証がこれまで県議会で議論されてきませんでした。総事業費1,000億円の財源はどう賄うつもりですか。

答弁 この土地の買収に活用した緊急防災・減災事業債は令和7年度までに事業を概成しなければならない。しかしリニア工事の残土を利用する計画で、期間内に工事が終わると思えない。また人件費、資材価格の上昇で建設費は1,500億円に達する可能性があり、事業債の期限も踏まえると1,000億円を自前で賄う可能性もある。

一般質問

一部抜粋

福西 広理 議員



- ① 大和平野中央の県有地の活用について
- ② 大和川流域における流域治水対策について
- ③ 生成AI等を活用した働き方改革の推進について
- ④ 教育現場における生成AI等の活用について



大和平野中央の県有地の活用について

質問 磯城郡3町(川西町、三宅町及び田原本町)の県有地を活用したまちづくりは、地域の活性化、奈良県全体の発展に貢献すると考えますが、具体的にどのように取り組んでいくのですか？

答弁 川西町は「子どもを中心に多様な交流が生まれるまち」、三宅町は「次世代を担う学生×企業のまち」、田原本町は「交通安全・安心のまち」を用地活用の基本的方針として合意。今後は計画策定や調査を実施するなどし、地元・関係者に丁寧に説明するなど3町と連携して取組を進めていく。

福田 倫也 議員



- ① 大阪・関西万博の開催について
- ② 消防力の向上について
- ③ 小金打川の河川改修について
- ④ 土木技術職員の確保等について



消防力の向上について

質問 消防力の向上は、県民の安全・安心の確保に向け重要な課題と考えます。今後の取組と、消防学校の移転整備における知事の意気込みをお聞かせください。

答弁 消防学校については、カリキュラムを充実させ、地元自治体と連携しつつ移転整備に向け着実に取り組んでいく。また、市町村へ消防団員の処遇改善の助言を行うほか、消防防災ヘリコプターを令和7年度に併用開始し、直接的な消防力の向上を図っていく。

清田 典章 議員



- ① 市町村への権限移譲について
- ② 中和西部地域の発展に向けた取組について
- ③ スタートアップへの支援について
- ④ 「新しい産業政策のパッケージ」について
- ⑤ インバウンド向けの観光PRについて



市町村への権限移譲について

質問 奈良県の市町村への権限移譲対象事務の選定基準をお聞かせください。また、効率的な行政運営のため、奈良県が中心となって推進や見直しを行うのが望ましいと考えますが？

答弁 移譲対象事務は、「住民の利便性の向上」、「事務処理の迅速化及び効率化」、「市町村における総合行政の展開」の3つの観点により選定している。市町村の状況に応じて、移譲に適する事務かどうかを十分に検討し、引き続き権限移譲を進めていく。

山田 洋平 議員



- ① 関西文化学術研究都市について
- ② 養徳学会について
- ③ 保育に関する支援の充実について
- ④ しごとセンターについて
- ⑤ がん患者への療養生活の支援や社会との共生について



養徳学会について

質問 現状、入会対象が男子学生のみとなっていますが、今後の方向性について考えをお聞かせください。

答弁 平成22年の建替え時に女子学生の受け入れを検討したが、女子の東京圏への進学率が他府県より低く、管理運営面での課題もあり見送った。しかし、東京圏への進学者に占める女子の割合増加や、他県では管理運営面の課題に対応していることから、女子の受け入れを前向きに検討していく。

委員会 報告

各委員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



建設委員会



総務警察委員会



経済労働委員会



くらし委員会



第11号様式の10（第5条関）

政務活動記録簿（年会費負担）				
会派・議員名 日本維新の会 清田典章				
年 月 日	令和6年6月4日			
年会費名	奈良ヒューライツ議員団 2024 年度年会費（令和6年4月から令和7年3月まで）			
相手方	奈良ヒューライツ議員団			
年会費支払目的	奈良県の人権や福祉に関する政策の勉強のため			
按分率の説明	按分 100%			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	◆本会の活動内容 人権政策を中心とした政策研究、議員間情報交換にかかる活動 ◆本会の活動頻度 数か月に1度、勉強会を実施 ◆参加者の状況 奈良県議会議員、市町村長議員等			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	30,220 円	年会費 振込手数料 220 円	2
		合計 30,220 円 （すべて政務活動費）		
備考	添付資料：規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良ヒューライツ議員団 規約

- 第1条 本会は、奈良ヒューライツ議員団と称し「人の世に熱あれ 人間に光あれ」の水平社精神のもとに活動する部落解放同盟奈良県連合会と連帯し、且つふるさと創生を柱とする活動を目的にします。
- 第2条 本会は、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、人権文化の政策推進につとめ、ふるさと創生のための経済と文化の構築をめざします。そのために政党会派の枠を超え、議員相互の親睦をはかり政策研究・経験交流を深めます。
- 第3条 本会は、第1条・第2条の主旨に賛同する奈良県内の県・市町村議会議員ならびに元加盟議員の加入をもって構成します。加入承認は会員の推薦に基づき、定例会議で承認します。
- 2 本会の活動目的・主旨に反する行為、倫理を逸脱した行為をした加盟議員には退会を求めます。
- 第4条 本会は、その目的・主旨の会務活動の円滑な遂行のため、総会において下記の役員を互選します。任期は1年とします。
- | | | | |
|--------|----|--------|-----|
| 1. 議 長 | 1名 | 2. 幹事長 | 1名 |
| 3. 会 計 | 1名 | 4. 幹 事 | 若干名 |
| 5. 監 事 | 2名 | | |
- 2 本会に加盟する議員が勇退した場合、本会の活動趣旨に沿った議員活動や本会の活動への功績を鑑みて、役員で協議の上、相談役への就任を要請します。
- 第5条 本会の定例会議は総会及び研修等を兼ね、年4回（2月・5月・8月・11月）開くこととし、必要に応じて臨時会議、役員会を随時開きます。会議の招集及び総括は議長が行います。
- 第6条 ①本会の会費は年額次のとおりとする。
- | | | | |
|----------|-----|------------|-------|
| 1. 県議会議員 | 3万円 | 2. 奈良市議会議員 | 2万5千円 |
| 3. 市議会議員 | 2万円 | 4. 町村議会議員 | 1万円 |
- ②会計年度は2月1日より翌年の1月31日までとします。
- 第7条 本会の運営上の細則は内規とし、都度会議で協議します。
- 第8条 本会は、2002年2月15日より発足します。

【2005年度第1回定例会議（2005年5月10日）で一部改正】

【2019年度第1回定例会議（2019年5月31日）で一部改正】

【2023年度第1回定例会議（2023年7月14日）で一部改正】

第 1 1 号様式の 5（第 5 条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 日本維新の会 清田典章					
年 月 日	令和 6 年 10 月 1 日				
表題と発行部数	日本維新の会 6 月定例議会 県政だより 10,100 枚				
対象者	香芝市内				
配布方法	ポスティング				
発行目的	6 月議会報告等を行い、意見・要望等を求める				
按分率の説明	100%				
内容	6 月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷・製作 費	株式会社 プットア ップ	48,611 円 （うち 4,419 円が 消費税）	企画編集・レイア ウト @ 4.38 円×10,100 部	5
	ポスティン グ代	株式会社 L o o p	136,720 円 （うち 12,410 円が 消費税）	6.2045 円×20,000 部 振込手数料 220 円	3
	※100% 充当 合計 185,331 円				
備考	添付資料：日本維新の会 6 月定例議会 県政だより				

注 発行した広報紙を添付してください。

県議会議員の報酬2割削減案を提出!

委員会で議論もなく否決!

奈良県議会 議員報酬額

2割削減

議員 月額 77万8,000円 → 62万2,400円

議長 月額 96万5,000円 → 77万2,000円 副議長 月額 84万3,000円 → 67万4,400円

実質賃金は過去最長の26ヶ月連続マイナス

議員だけが 높은報酬をもらい続け、県民目線の政治ができるのか!!

私たち会派「日本維新の会」は6月定例会で昨年同様に県議会議員の月額報酬を2割削減する議案を提出しました。

しかし、今回も議案の委員会付託はされず、委員会で議論することなく否決されました。

2月定例会などでは、議員提案された議案は委員会付託され活発な議論がされたのに、なぜこの議員報酬削減案の場合は議論の場を設けないのでしょうか?

よほど自分たちが高い報酬をもらい続けていることに後ろめたい気持ちがあるのではないのでしょうか。

山下知事は公約通り、4年間の退職金3,550万円をゼロ、月額報酬も一割削減。

私たち、会派「日本維新の会」は一人毎月104,000円を報酬から身を切る改革として積み立て、その積立金約1,700万円(6月現在)を

能登半島地震で被災された石川県に寄附する予定です。さらに、県内の日本維新の会所属の市町村議員の積み立ても合算し、寄附総額は約2,000万円となります。本来なら自身の選挙区である奈良県、または市町村にお返しするのが本意ですが公職選挙法の規定により、他府県への寄附という選択をしています。

燃料費の高騰や物価高、更に政府自民党による政治資金問題が世間を騒がせている中、議員の報酬削減については議論の場すら与えない議会運営に落胆と憤りを禁じえません。

私たちは、この議案が採択されるまで自主的な報酬削減、つまり身を切る改革を続け、可決されるまでこの議案を提出し続けます。

そして、政治家自身が身分や待遇にこだわらず改革の先頭に立ち、取得権に切り込み、県民目線で奈良県改革を進めていきます!

自分達に都合の悪い審議をさせないため??

自民党・無所属の会が議長・副議長ポストだけでなく各委員会の正・副委員長もほぼ独占!

奈良県議会6月定例会で役員改選が行われ、自民党・無所属の会は名誉職かのように議長・副議長を独占。

さらに各委員会の正・副委員長もほぼ独占しました。

これは、自分達に都合の悪い審議をさせない為ではないのでしょうか?

私たち会派「日本維新の会」はどのような人選であっても全力で職務を全うし、これからも全力で県民目線の県政発展に向け、山下知事とともに全力で取り組んでいきます。

各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

松尾 勇臣 奈良市



清水 勉 大和郡



佐藤 光紀 大和郡



中川 崇 大和郡



小林 誠 大和郡



王崎 将之 大和郡



福西 広理 大和郡



原山 大亮 大和郡



関本 真樹 大和郡



松本 秀一郎 大和郡



清田 典章 大和郡



山田 洋平 大和郡



星川 大地 大和郡



令和6年 6月定例会

代表質問

一部抜粋

中川 崇 議員

奈良県議会公式ホームページ
内議会中継より

- ① 今後の県政ビジョンについて
- ② 主要施策の発表のあり方について
- ③ 高等学校授業料等の無償化の拡充について
- ④ リニア中央新幹線の全線開業や奈良市附近駅に関する現状と見通しについて
- ⑤ 奈良スーパーアプリの利便性向上について
- ⑥ 観光客の増加に伴う地元住民の生活環境等への影響について
- ⑦ 公立学校教員の経済的負担軽減について

① 今後の県政ビジョンについて

質問 奈良県が今後目指すべき方向性と、その実現に向けてどのような施策を推進していく考えですか。

答 奈良が世界に誇る歴史文化遺産、豊かな自然や景観など、素晴らしい魅力はとことん守り、後世に伝えていく。そして、課題解決のために変えないといけないものは断固として変えるというスタンスである。仕事と子育ての両立のしにくさや道路などのインフラ整備の遅れなどは変えていく。一方、県内産業の活性化、脱炭素・水素社会の実現、観光施策の推進に取り組む。奈良県の持つ限りない可能性を最大限に引き出し、県民が暮らしの豊かさを実感できるようにするため、これからも施策を着実に実行する。

一般質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- ① 次世代型ソーラーセルについて
- ② 睡眠時無呼吸症候群等による睡眠の質の低下について
- ③ 炊出し支援にかかる枠組みづくりについて
- ④ 県庁舎エントランスの活用について
- ⑤ パーティボートの設置について

睡眠時無呼吸症候群等による睡眠の質の低下について

質問 睡眠の重要性や睡眠の質を確保することについて、どのように考え、取り組みますか？

答 睡眠不足により、心身への悪影響や寿命短縮リスクの上昇が指摘されているため「なら健康長寿基本計画(第2期)」で、「睡眠時間が充分にとれている人の増加」に加え、新たに「睡眠で休養がとれている人の増加」を目標とし、睡眠不足が心身に及ぼす影響や適切な睡眠のための工夫、睡眠時無呼吸症候群をはじめとする睡眠障害の知識や、早期受診の重要性等について周知・啓発に取り組む。

松本 秀一郎 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- ① 犬・猫の殺処分削減の取組について
- ② 県民サービスの向上に資するオンラインの活用について
- ③ 庁内におけるデジタル化の推進について
- ④ 道の駅「クロスウェイながさち」の開業に向けた取組について

犬・猫の殺処分削減の取組について

質問 犬や猫の殺処分を減らすために、動物愛護団体との連携、積極的な譲渡会の開催、飼い主への意識啓発、TNR活動等の複合的な取組が必要と考えますが、取組方針は？

答 令和5年度は、譲渡可と判定した犬・猫は全て譲渡し、やむを得ず殺処分した頭数は10年前の9割減となった。殺処分削減に引き続き取り組むため、不妊去勢手術を行い元の場所に戻すTNRの取組による引取数削減、動物愛護団体やボランティアとの連携による譲渡促進、しつけ方教室等の適正飼育啓発などを行っていく。

原山 大亮 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- ① 新駅を含めた巨大周辺のまちづくりについて
- ② 県立医科大学新キャンパス移転後の跡地利用について
- ③ 中南和地域の休日、夜間における1次救急医療体制について

県立医科大学新キャンパス移転後の跡地利用について

質問 県立医科大学新キャンパス移転後の跡地利用に関して、病院駐車場の整備を含めた今後の計画についてお聞かせください。

答 跡地を活用した新外来棟の整備を計画している。建設候補地は現外来棟より第1駐車場や検討中の新駅へのアクセスのよい南側で利便性も向上する見込み。また、第1駐車場の渋滞を解決するため、大和高田バイパス南側でのまちづくりの検討状況を踏まえながら、テニスコート等の跡地を駐車場として活用することを、選択肢の一つとして検討したい。

委員会 報告

各議員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会

建設委員会

総務警察委員会

経済労働委員会

文教くらし委員会

松尾

中川

小林

清水

原山

山田

佐藤

松本

清田

橋本

西本

市川



工藤 啓之



松尾 貴臣



中川 崇



小林 誠



清水 勉



原山 大亮



山田 達平



佐藤 光紀



松本 秀一郎



清田 典登



橋本 広理



西本 真樹



市川 大地

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 日本維新の会 清田典章					
年 月 日	令和7年 2 月 2 / 日				
表題と発行部数	日本維新の会 9 月定例議会 県政だより 10,100 枚				
対象者	香芝市内				
配布方法	ポスティング				
発行目的	9 月議会報告等を行い、意見・要望等を求める				
按分率の説明	100%				
内容	9 月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷・製作費	株式会社 プットア ップ	48,611 円 （うち 4,419 円が 消費税）	企画編集・レイア ウト @ 4.38 円×10,100 部	6
	ポスティン グ代	株式会社 L o o p	136,500 円 （うち 12,410 円が 消費税）	6.2045 円×20,000 部	7
	※100% 充当 合計 185,111 円				
備考	添付資料：日本維新の会 9 月定例議会 県政だより				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会が

令和5年度決算を不認定に!

令和6年 9月定例会報告

山下知事が誕生し、大型公共事業(約72億円)の執行停止、見直しを行ったことを理由に、令和5年度の決算を自民党、公明党、立憲民主党等が不認定としました。大型事業の見直しは山下知事が選挙の公約に掲げた目玉政策。独断専行の前知事時代の奈良県政を改め、県民に軸足を置いた行政を求めたのは奈良県民です。その思いを否定し、奈良県を改革されては困るという今回の不認定は、県民への背信行為と言えます。

決算不認定 とは?

令和5年度の奈良県の1年間の事業を「議会が認めないこと」を意味します。不認定とした理由は、山下知事の予算執行停止とことです。採決では、自民党・無所属の会(22)、公明党(3)、新政なら(2)、共産党(1)の計28名が不認定を選択。

県民不在の奈良県議会

私たち会派「日本維新の会」は山下知事だからと言ってなんでも賛成してきたわけではありません。時には激しい論戦も行っています。それは、県民の安心安全が守られ、県民生活が少しでも向上すれば良いとの考えだからです。しかし他会派は、党利党略のために「反対のための反対」の繰り返し。県民の民意を否定している行動です。一体どこを向いて政治を行っているのでしょうか。「対話が足りない」とか「説明不足」を指摘する他会派の議員ですが、ぜひ県議会の録画をご覧ください。山下知事が全ての質問に真摯に答弁し、説明を尽くしている姿がよくわかります。これからも私たちは県民の皆様にも軸足をのいた県議会に向け、改革を進めていきます。

県議会の録画は
こちらから



予算執行停止 とは?

昨年4月に「大型公共事業見直し」を掲げ当選した山下知事が誕生。山下知事は、これまで荒井県政で計画されてきた「大型公共事業」に予算を使わず、子育て・教育、道路整備などに予算の使い道を変えました。これは、就任前の公約に掲げていたことです。つまり、県議会が民意を否定したのです。

● 山下知事が予算執行停止した事業例

- リニア中央新幹線の関西国際空港接続線 ▲1,900億円
- 大和西大寺駅のうち近鉄奈良線移設事業 ▲800億円
- 滑走路を建設する大規模広域防災拠点の整備 ▲650億円

※将来の総事業費で試算

予算執行停止で どうなったの!?

約58億円の県債発行を抑制!

生まれた財源の一部で、

高校授業料無償化!

長らく放置されてきた県立高校のトイレ改修!

道路や公園整備の予算増!などを実現



松尾 勇臣 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	清水 勉 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	佐藤 光紀 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	中川 崇 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会
小林 誠 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	王藤 将之 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	福西 広理 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	関本 真樹 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会
松本 秀一郎 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	清田 典幸 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	山田 洋平 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会	星川 大地 議員 奈良県議会議員 選挙区: 大和郡・磯城郡・高市郡 所属: 日本維新の会

各メンバーの
選出区ごとに色分けしています。

令和6年 9月定例会

代表質問

一部抜粋

清水 勉 議員

奈良県議会公式ホームページ内議会中継より



- 防災対策の推進について
- 医療体制の充実について
- 教育の無償化と子育て支援の深化について
- 奈良モデルの今後について
- 経済・観光振興に資する道路整備について



防災対策の推進について

質問 災害応急対策検討部会での議論を踏まえ、いつ発生しても不思議ではない大規模災害に対応するために停電時の非常用電源を備えた広域防災拠点の整備に早急に取り組むべきでは？

答 検討部会において提示された中間とりまとめでは、北部、南部中核拠点が連携・補完して災害対応にあたることとしている。南部中核拠点では、ベースキャンプ、支援物資保管庫、ヘリパッド、駐機場等を整備する方針である。南部中核拠点の自立した運用、孤立集落の発生、長期の停電リスクに対応するため、非常用電源の確保は重要な課題であり、今後の検討部会で必要量や導入方法を検討していく予定。また、完成後の施設運用についても、訓練を実施しながら改善する工程が重要であると考えている。

一般質問

一部抜粋

福西 広理 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- 大和平野中央における新たなまちづくりについて
- 奈良スーパードリーの市町村との共同利用について
- 県道の維持管理について
- 県立高等学校における熱中症対策と体育館等への空調設置について

県立高等学校の熱中症対策と体育館等への空調設置について

質問 熱中症の危険と隣り合わせの状況で体育や部活動に取り組む高校生の現状について、どのように認識していますか？また、今後の熱中症対策と、体育館や武道場への空調設置に関する方針は？

答 体育や部活動等での運動中、特に施設内での活動は熱中症リスクが高いと認識している。県では各種の予防対策に注力するとともに、県立高校の体育館への空調設備は、計画を前倒しして、体育科設置校などから設置に着手していく。武道場等への設置は、必要性を判断し検討を行う。

関本 真樹 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- コンテンツの整備による観光誘客の推進について
- 県立民俗博物館及び民俗資料整理の今後の方向性について
- 奈良県教育振興大綱について
- 小中学校における1人1台端末の活用について

県立民俗博物館及び民俗資料整理の今後の方向性について

質問 県立民俗博物館の展示スペースについて、今後の方向性やスケジュールは？また、県で保管している民俗資料の整理について、現況と今後の計画についてお聞かせください。

答 大量の民俗資料の整理に向け、専門家の協力を得て、令和7年度中の収集・保存ルールの策定を目指すとともに、資料やデータ整理を実施し、収納スペースの確保に取り組む。令和9年度中の展示室の再開に向け、収蔵展示やデジタルアーカイブによる公開などの検討を進める。

星川 大地 議員



奈良県議会公式ホームページ内議会中継より

- 過疎地域における高齢者等の移動手段の確保について
- ソーシャルメディアを活用した情報発信について
- 高齢者の介護予防の取組について
- 奈良公園周辺における観光施策について
- 優秀な警察官の確保について

過疎地域における高齢者等の移動手段の確保について

質問 公共交通が脆弱な過疎地域などにおいては、自家用車の代替手段となる地域公共交通を維持する必要があると考えますが、どのような取組を行っていますか？

答 公共交通サービスの維持・充実に向け、市町村、交通事業者等と連携し、様々な取組を推進している。具体的には広域バス路線運行費の一部補助、住民に身近な移動手段確保に取り組む市町村の実証運行等の取組への支援や市町村等が自家用車を活用して実施する「公共ライドシェア」のモデルケースの組成に取り組んでいる。

福西議員の議会質問後、山下知事が「空調設備の設置を前倒しして完了することを目指す」と方針を示しました。

特別支援学校の体育館

令和9年度末の設置完了を計画を前倒しして、令和8年度末の設置完了を目指す。

公立高校の体育館

特別支援学校の設置完了後に着手予定の計画を前倒しして、令和6年度から着手し、早期の設置完了を目指す。

令和6年11月12日 知事定例会記者会見資料より



委員会 報告

各委員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

総務警察委員会



経済労働委員会



くらし委員会



第 1 1 号様式の 5 (第 5 条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 日本維新の会 清田典章					
年 月 日	令和 7 年 2 月 2 1 日				
表題と発行部数	日本維新の会 12 月定例議会 県政だより 10,100 枚				
対象者	香芝市内				
配布方法	ポスティング				
発行目的	12 月議会報告等を行い、意見・要望等を求める				
按分率の説明	100%				
内容	12 月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷・製作 費	株式会社 プットア ップ	57,948 円 (うち 5,268 円が 消費税)	企画編集・レイア ウト @5.21 円×10,100 部	9
	ポスティン グ代	株式会社 L o o p	136,500 円 (うち 12,410 円が 消費税)	6.2045 円×20,000 部	8
	※100% 充当 合計 194,448 円				
備考	添付資料：日本維新の会 12 月定例議会 県政だより				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和6年 12月定例会報告

国際交流事業を？ どう考えるか？

奈良県と韓国(忠清南道)友好提携15周年交流推進事業にて、K-POPアーティストを含むイベントに、約2.7億円を支出する事業案が大きな議論になりました。予算案は、自民党の8名、新政ならの1名、無所属の1名の議員と共に、日本維新の会も賛成し、可決されました。

令和7年度には日韓国交回復60周年を迎えますが、北朝鮮の拉致問題や中露との外交関係が厳しい状況下で、日韓関係は重要性を増しています。

私たち会派「日本維新の会」は、海外との文化交流を進め、地方政府間のつながりを強化すべきと考えております。

一方で、イベントの予算規模や場所、開催形態など、当初案には問題もあると考えたため、山下知事に対して、申入書を提出しました。

建設的な提案をする 維新!

【知事に申入を行なった内容】

- ▶県からの実質的な支出額を抑えること
- ▶奈良公園以外の会場も再検討すること
- ▶規模を再検討すること
- ▶ボランティアにも協力を求めること
- ▶県内消費を促す仕組みを設けること
- ▶国際交流基金の効果的な活用方法を引き続き研究していくこと
- ▶以上のこと等の実施過程を県議会に丁寧に説明すること

知事は申入を受けて、より良い開催形態を模索することになりました。

日本維新の会は、
知事に対しても、是々非々のスタンスで臨みます。

また、批判だけではなく、
どうすればより良い形になるのか徹底的に議論を行い、
前向きな代替案を提案してまいります。

身近な道路が改善される!!

『ならの道リフレッシュプロジェクト』の拡大

(令和7年～)

大型車の交通量に関わらず「自動車交通量の多い身近な道路」にも道路リフレッシュ策を強化!



山下県政がスタートしてから、
県では当プロジェクトを通じて、
舗装の耐久性向上、区画線の維持修繕などに
努めてきました。
私たち会派「日本維新の会」は、
知事に対して、
損傷の激しい道路修繕を加速するよう
呼びかけてきましたが、大きく前進しました。

各メンバーの
選出区ごとに色分けしています。

【大和郡】 小林 誠 (こばやし まこと)	【大和郡】 松尾 勇巨 (まつお ゆうこ)	【大和郡】 佐藤 光紀 (さとう みつのり)	【大和郡】 中川 崇 (なかがわ たかし)
【大和郡】 松木 秀一郎 (まつき しゅういちろう)	【大和郡】 工藤 将之 (くどう まさゆき)	【大和郡】 福西 広理 (ふくにし ひろみち)	【大和郡】 関本 真樹 (せきもと まさき)
【大和郡】 清田 典章 (きよだ のりあき)	【大和郡】 山田 洋平 (やまだ ひろふみ)	【大和郡】 星川 大地 (ほしかわ だいち)	【大和郡】 星川 大地 (ほしかわ だいち)

令和6年 12月定例会

代表質問

一部抜粋

松木 秀一郎 議員

奈良県議会公式ホームページ
内閣会中より



- 県政運営に取り組む姿勢について
- 外部からのハラスメントへの対応について
- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会後を見据えたスポーツ振興について
- がん検診の促進について
- 「ならの道リフレッシュプロジェクト」について
- 県立学校における施設・設備の老朽化対策について



スポーツ振興について

質問 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会後を見据えたスポーツ振興のためには、次世代アスリートの育成も重要と考えるが、知事の所見を伺いたい。

回答 次世代アスリート育成は重要だと考えており、県では、ジュニアアスリートの発掘・育成、強化支援を進める計画だ。令和6年度は未来のトップアスリート発掘育成事業を実施。加えてトップアスリートの人材育成機関が必要と考え、川西町での世界的スポーツチーム関連拠点の誘致を打ち出した。サッカークラブチーム「FCバルセロナ」の関係者が来県した際に、アジア初開設となるトップレベルの選手育成のためのアカデミーを日本で検討している旨を直接伺った。奈良県への設置にも前向きであったため、誘致に向けたトップセールスを行う予定だ。

一般質問

一部抜粋

工勝 将之 議員



奈良県議会公式ホームページ内閣会中より

- 保育士確保のための県の施策について
- 私立高校無償化の制度拡充について
- 部活動による県立高校の学力割出について
- 主要地方道桜井吉野線の事業進捗について

私立高校無償化の制度拡充について

質問 奈良県のこども達が、金銭的な問題で私立高校への進学をあきらめるようなことのないよう、私立高校無償化の世帯収入制限をなくす考えはないか、今後の見通しについて伺いたい。

回答 令和6年度から高等学校授業料等の実質無償化を開始したことで、家庭の経済状況に関わらず、希望する県内私立高校に進学できた生徒が一定程度増加したと捉えている。世帯収入制限撤廃については、行財政改革の取組により財源の確保を進め、志望動向への影響や他府県の動向等を睨みつつ、県民の声を聞き検討してまいりたい。

清田 典章 議員



奈良県議会公式ホームページ内閣会中より

- 行財政改革の推進について
- 文化財発掘調査の効率化について
- 県内の周産期医療体制確保について
- 林業振興施策について
- 部活動指導の地域連携・地域移行について

部活動指導の地域連携・地域移行について

質問 部活動指導の地域移行の完了に向けて、次年度以降、地域連携や地域移行にどのように取り組んでいくのか。

回答 県教育委員会では手引きを作成し、地域クラブ活動への移行が可能な活動から順次移行をお願いしている。一方、直ちに移行が困難な活動については、部活動指導員を活用し学校部活動を暫定的に継続する地域連携も可能とした。今後も、市町村と連携し、理解促進に向けた周知活動を行うとともに、地域移行に伴い発生する保護者負担の軽減についても検討を進める。

山田 洋平 議員



奈良県議会公式ホームページ内閣会中より

- 県立病院機構の経営改善について
- なら食と農の魅力創造国際大学校(NAFIC)について
- 奈良県文化会館の有効活用について
- シニア世代の更なる活躍について
- 県庁の働き方改革について
- 超高齢社会に向けた看護職確保について
- 辻町インターチェンジのフルランプ化について

なら食と農の魅力創造国際大学校(NAFIC)について

質問 17億円の建設費、年間2億円の運営費がかかっているNAFICについて、フードクリエイティブ学科(料理学校)は、20名の定員にも関わらず定員割れが続いており、今後の在り方を検討すべきと思うが、設立10年を経た現在の知事の総括を伺いたい。

回答 県が大阪の専門学校から講師を呼んで料理学校を運営しており、当初から市場原理を無視した計画だ。ご指摘の通り課題があるため、今後は短期カリキュラムの導入や卒業生の県内定職の向上への誘導策など対策を検討していきたい。

委員会 報告

各委員会での詳しい質問内容は、各委員会の動画をご覧ください。

総務警察委員会



民生委員会



建設委員会



経済労働委員会



環境生活委員会

